

人権さんだ

7月号

令和5年(2023)

No.532

#生きづらさを生きていく。
～共生社会の実現を～

《問い合わせ》
共生社会部福祉共生室人権共生推進課
TEL: 559-5148 FAX: 563-7776
E-mail: jinken_u@city.sanda.lg.jp



三田市総合福祉保健センター内
三田市更生保護サポートセンター



つるだ かつひろ
鶴田 克弘さん
(三田市保護司会)

今号では、地域での再犯防止などの活動に大きな役割を果たしている保護司の活動について、三田市保護司会の鶴田克弘さんにお聞きしました。

社会を明るくする運動は、犯罪や非行の防止と犯罪や非行をした人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、安全で安心な明るい地域社会を築くための全国的な運動です。今年度は「#生きづらさを生きていく。」というテーマが掲げられています。

7月は「社会を
明るくする運動」
強調月間・再犯防止
啓発月間です。

●保護司って？



保護司は、非行や犯罪をした人の立ち直りを地域で支えるボランティアで、保護司法に基づき、法務大臣から委嘱されている非常勤の国家公務員です。三田市では33人（令和5年6月現在）の保護司が活動を行っています。保護司の大きな活動の一つは「保護観察」です。保護観察の期間には、社会復帰をめざす人々を、保護司が定期的に面接し、生活状況や就労状況を聞き取ったり、遵守事項が守られているかを確認したりします。これは犯罪や非行があった人の社会復帰を支援するための大事な活動です。



保護司になったきっかけを教えてください。



私は、現在も更生保護関係の仕事をしていることもあり、保護司に関心があったので約6年前に保護司になりました。先輩からスカウトされて保護司になる人や、最近では働きながら保護司をやっている人もいますよ。



保護司の活動の中で、大変なことややりがいを感じることはありますか。



保護観察中の人は仕事が見つけられないことが多いです。安定した就労ができないと、住む場所にも苦労します。働くところと住むところがあって、安心して生活できる環境が必要で、保護観察中の人が刑の満期を迎え、その後の生活が良い方向に向かっていっていると嬉しく、やりがいを感じる場所です。



犯罪や非行のない明るい社会を築くためにできることはありますか。



罪を償った人に対して、冷たい目で見られることや距離を置かれることがあります。周りの人が壁を作らず温かく見守ってほしいと思います。罪を犯したことの反省は一人でもできますが、更生は一人ではできません。周りの人の手助けが必要です。

「生きづらさ」に

寄り添って

犯罪や非行の背景にある生きづらさに寄り添い、人と人が互いに支え合うことは、安全で安心な明るい社会につながります。人は誰でも生きづらさを感じることもあります。そんな時には誰かと話すことで気持ちが少し和らぐかもしれません。あなたも周りの人に、優しく声をかけてみませんか。

人権啓発DVD 紹介



(映学社)

「フクロウ人形の秘密」

2020年 30分

ある時、小学生の女の子は母親と一緒に刑務所の展示即売所を訪れます。そこで偶然見かけた木彫りのフクロウ人形に心ひかれまます。「こんなかわいい人形を彫れる人が、どうして罪を犯してしまったんだろう」

くらしの人権相談 TEL 559-5062 FAX 559-5063 月曜～金曜 9時～17時（※祝日・年末年始を除く）	
専門相談員による性的マイノリティ特設電話相談（予約）	
TEL 559-5062 FAX 559-5063 月曜～金曜 9時～17時（※祝日・年末年始を除く） ※専門相談員との相談日は予約後に調整	
人権擁護委員による定例人権相談（予約）	
TEL 559-5148 FAX 563-7776 《次回相談日》7月27日（木）13時～16時	

女の子は、刑務所の職員や、保護司をしている祖父から話を聞いていくうちに、犯罪者に対するイメージが変わっていきます。そして、非行や犯罪がなくなるためには、信頼できる家族や友達がいれば安心できる環境が必要なのだと気づきます。

※DVDは人権共生推進課で貸出が可能です。視聴をご希望の方は左の二次元コードからお申し込みください。
 ※貸出中の場合は、日程調整の連絡をさせていただきます。

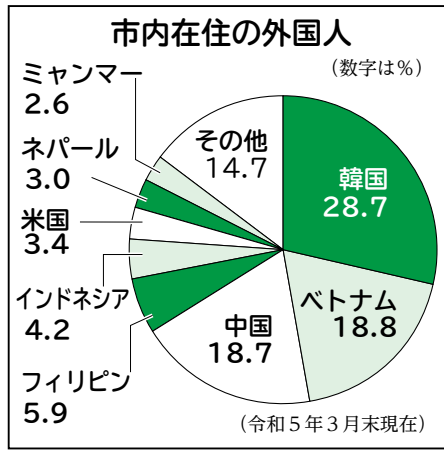


使ってみよう

「やさしい日本語」

外国人市民の状況

三田市には、46か国1197人の外国人が暮らしています（令和5年3月末現在）。アジアの国・地域出身の人が多く、全体のうち9割近くは英語圏以外となっています。

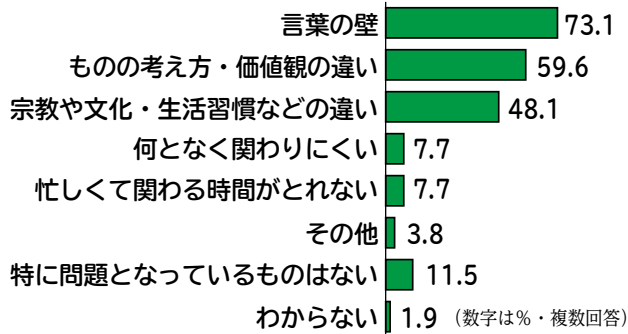


アンケートの結果から

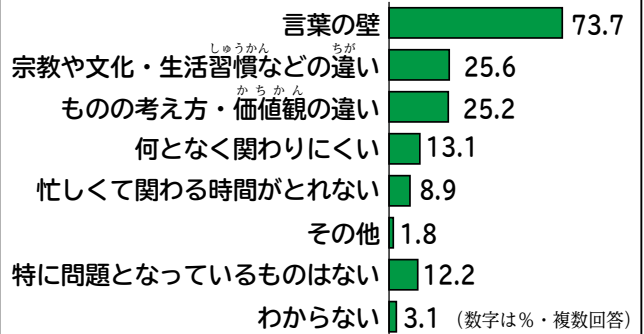
昨年、市が行ったアンケートでは、「外国人と接するうえで問題となっていること」について日本人市民の73.7%、「外国人と一緒に働くうえで問題となること」について事業者の73.1%が「言葉の壁」と回答し、高い割合となりました。



事業者アンケート：外国人と一緒に働くうえで、日本人従業員にとって問題となると考えること



日本人市民アンケート：外国人と接するうえで問題となっていること



なぜ「やさしい日本語」なの？

日本語に不慣れな外国人へ情報を確実に伝えるためには、相手の母語で伝えることが理想ですが、国籍や言語は多様ですべての人の言葉に対応することは簡単ではありません。

また、英語圏以外の出身者が9割近くを占める中、英語だけでは必要な情報が伝わらないことがあります。一方、簡単な日本語であれば理解できる人は意外と多く、「やさしい日本語」を使うことで、多くの外国人に情報を伝えることができます。

「やさしい日本語」とは

「やさしい日本語」とは、外国人にもわかりやすいように、言葉や話し方に配慮した、「易しい・優しい」日本語です。阪神淡路大震災をきっかけに、外国人に災害情報を早く確実に伝えるために考案され、普段のコミュニケーションにも使われるようになりました。

「やさしい日本語」は、コツを押さえれば簡単に使うことができ、外国人とのコミュニケーションに役立ちます。「やさしい日本語」には正解がなく、相手が理解できるように工夫して使うことが大切です。

令和4年度 人権標語・ポスター受賞作品



八景中学校3年(前年度)
樋口 奈々子さん

● つらい時
だれかがいるよ
君のそば
三輪小学校6年(前年度)
● 庄司 拓真さん

やさしい日本語のポイント

難しい言葉を言い換える

危険 → 危ない
避難する → 逃げる
確認する → よく見る
今朝 → 今日の朝
欠席する → 休む



今号から、使い方のポイントを紹介していきます。

